

ツインリンクもてぎ 2011年モータースポーツシーズン本格始動!

2011 MFJ ALL JAPAN ROAD RACE CHAMPIONSHIP ROUND 3

SUPERBIKE Race in MOTEGI

7/2 Sat 3 Sun

2011 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ第3戦 スーパーバイクレース in もてぎ

2011 公式予選

決勝

- 大会名称：2011 MFJ全日本ロードレース選手権シリーズ 第3戦 スーパーバイクレース in もてぎ
- 主催：株式会社モビリティランド / 財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 協力：エムオースポーツクラブ(M.O.S.C.)
- 公認：国際モーターサイクリズム連盟(FIM)
- 後援：観光庁 / 文部科学省 / 茂木町

バイクで! 家族で! ツインリンクもてぎで楽しい2日間!

全日本ロードレース第3戦「スーパーバイクレース in もてぎ」では、「バイクで楽しい、家族で楽しい」お得な特典、盛りだくさんなイベントをご用意いたします。ご家族・ご友人で、スーパーバイクレースとツインリンクもてぎを、思う存分お楽しみください。



キッズ集まれ!

レース観戦
パドック入場
ピットウォーク } の参加が無料!

※中学生・15歳未満が対象となります。
※大人(高校生以上)の同伴が必要となります。

みんな集まれ!

ホームページのクーポンで入場駐車料無料!
バイク来場で入場駐車料無料!
予選日は観戦が無料!
前売券で予選日ピットウォークが無料!
モビパークフリーパスでピットウォークが500円!
※決勝日のレース観戦には別途観戦券が必要です。

2日間開催! 夏のお楽しみ抽選会 第一弾!!

来場の方全員が参加できる抽選会!
場内利用券や賞品を当てて、お得な2日間を楽しもう!

※詳細はイベントページ、チケットページをご覧ください

今年初の全クラス同時開催！！

ツインリンクもてぎから全日本ロードレースは本格スタートだ！！

初夏のツインリンクもてぎで激戦必至のJSB1000

JSB1000

鈴鹿2&4レースでJSB1000が幕を開け、第2戦ではST600が開幕。そして第3戦ツインリンクもてぎで、いよいよ全日本ロードレースはJSB1000、ST600、J-GP2、J-GP3、GP-MONOの全5クラスが同時開催となる。

国内最高峰JSB1000では、やはり注目は昨年のチャンピオン秋吉耕佑(Honda)の存在だ。昨年10月にツインリンクもてぎで行われたシリーズ第6戦の予選で、1分49秒019というスーパーラップを叩き出した!! まさに『韋駄天』秋吉の真骨頂とも言えるタイムだが、当時の秋吉は、さらに上をねらえたことをほのめかせており、まずはこのタイムが今大会の基準タイムとなりそう。

この秋吉のライバルが、昨年ランキング2位の柳川明(Kawasaki)、同3位の高橋巧(Honda)、同4位の中須賀克行(Yamaha)の3人。柳川のNinja ZX-10Rは今年、フルモデルチェンジされており、戦闘力が大幅向上。柳川のバワフルなライディングとあわせて、ツインリンクもてぎを疾駆するシーンは見逃せない!! また、高橋巧は、シーズンオフに渡米して、往年の世界GPライダー“キング”ケニー・ロバーツの下でしっかりとトレーニングを積んできた。実は高橋巧は、全日本ロードレースに参戦する以前に、ケニーを訪ねてトレーニングしている。今回の再訪は、昨年チャンピオンを獲れなかった悔しさを胸に、初心に帰ったわけだが、その高橋巧の激走が注目される!! そして中須賀は、YamahaのMotoGPマシンYZR-M1の開発を手掛けるようになり、この経験でライダーとして確実にバージョンアップ。昨年、チャンピオンを逸して3連覇の夢は断たれたが、今年の中須賀は、これまで以上に速いというのがライバルたちの率直な感想だ。

そしてもうひとり、ファイターが今年のJSB1000に参戦している。そう、スーパーバイク世界選手権やイギリス・スーパーバイクで活躍した加賀山就臣(Suzuki)が復帰したのだ!! プライベーターとしての参戦だが、辻本聡氏がチーム監督を務め、ヨシムラが強力にバックアップ。世界を目指す



スーパーファイター加賀山就臣が全日本復帰

ライダーにとっては、この加賀山を撃ち破ることこそが、夢への近道と言えるのだが、このスーパーファイターを負かすことは、簡単なことではない!!

さらに、昨年の鈴鹿8耐で注目を集めたエヴァンゲリオンチームが、今年はエヴァRT初号機トリックスターFRTRとして出口修(Kawasaki)をライダーにフル参戦。継続参戦の今野由寛(Suzuki)、昨年のST600からJSB1000に復帰する徳留和樹(Honda)らの活躍にも注目だ!!



韋駄天・秋吉耕佑



新型マシンで戦う柳川明



バージョンアップした中須賀克行



初心に戻り臨む高橋巧

昨年のST600チャンピオン山口 高校生チャンピオンとなったJ-GP3大久保が継続参戦 世界への再戦をねらう中上はJ-GP2にスイッチ

ST600 JSB1000の弟的な存在で、国内の4大メーカーが発売する4ストローク4気筒600ccエンジンを搭載したスポーツマシンが中心となって争われるST600。昨年は、ベテラン山口辰也が悲願のチャンピオンを獲得し、同時に、Hondaマシンが、2001年のST600新設後10連覇を達成した。今年、この山口が継続参戦し、中心となることは間違いないが、昨年までJSB1000を戦った亀谷長純(Honda)が、今年はこのST600にスイッチ。さらに酒井大作(Suzuki)、2009年にHonda CBR600RRでこのクラスのチャンピオンを獲得した手島雄介(Suzuki)、2006年の全日本GP250チャンピオン横江竜司(Yamaha)ら強豪が続々と参戦。継続参戦する2000年の全日本GP250チャンピオン中富伸一(Yamaha)とともに、チャンピオン争いは例年以上に混迷を極める状態だ。

こうした中、若手ライダーの矢作雄馬や篠崎佐助(ともにYamaha)、年間エントリーしているタイ国籍のチャロンポン・ポラマイとデチャ・クライサルト(ともにYamaha)にも注目したい。ポラマイは昨年のスポーツランドSUGOで優勝し、クライサルトは同3位に入った実力の持ち主だ。

強豪がそろったST600は、今年もまたロードレースファンを満喫させる大混戦になることは間違いない!!



昨年、悲願のST600チャンピオンとなった山口辰也

J-GP2 ST600マシンの改造範囲を広げたマシンで争われるのがJ-GP2だ。世界グランプリでは、Hondaのワンメイクエンジンを、自由設計したフレームに搭載するMoto2クラスがあるが、J-GP2は、このクラスを視野に入れたもので、昨年は小西良輝がチャンピオンに輝いた。

今年も、継続参戦する山口辰也(Honda)が核となるが、ノリックこと阿部典史の遺志を次ぐ野左根航汰(Yamaha)、元世界GPライダー上田昇のチームで頭角を現す日浦大治郎(Honda)のふたりの若手ライダーが注目だ。さらに、世界GP参戦経験を持ち、昨年はST600を戦った中上貴晶(Honda)がこのクラスにスイッチ。中上の目標は世界GP復帰であり、このクラスから、改めて世界への道を切り開く。

いずれにせよ、昨年よりも役者がそろったJ-GP2。ここから世界への扉を開くライダーが誕生する!!



昨年のJ-GP3チャンピオン大久保光

J-GP3 全日本ロードレース最小排気量の2ストローク単気筒125ccエンジンと、4ストローク単気筒250ccエンジン搭載車が混走するJ-GP3。マシン特性から125ccエンジンが優位な状態で、昨年はHonda RS125Rを駆る大久保光が初チャンピオンを獲得。大久保は1993年8月11日生まれで、現役高校生チャンピオンとなった。

この大久保が、今年も継続参戦。多くのライダーのターゲットになるわけだが、最大のライバルは、やはり2005年と2008年にこのクラスでチャンピオンを獲得したベテラン菊池寛幸(Honda)だ。さらに、山本剛大、藤井謙汰(いずれもHonda)といった若手ライダーが台頭。勝敗はもちろんのこと、ベテランと若手によるレース中の駆け引きが見どころだ。

GP-MONO そして、今年限りの開催となるGP-MONOでは、昨年のチャンピオン藤井謙汰と小室旭が、実力的に抜きん出た状態。藤井、小室ともにJ-GP3と年間ダブルエントリーしているが、GP-MONOでは、このふたりの、コンマ数秒差の息詰る戦いが繰り広げられるはずだ。



GP-MONOでチャンピオンを獲得した藤井謙汰(中央)

イベント情報

「夏のお楽しみ大抽選会 第一弾」を開催！

ツイリンクもてぎのレース開幕戦に併せて、ご来場者全員を対象に夏のお楽しみ大抽選会を7月2日(土)・3日(日)の2日間開催！「ホテルツイリンク宿泊券」や「決勝日の全日本ロードレース観戦チケット」など、総額300万円相当の賞品が当たります。 ※抽選券はご来場いただいた皆様に、1枚ずつお渡しいたします。

「セレモニーイベント」を土曜日に開催！

ツイリンクもてぎで行われる全日本格式レースの2011年シーズン開幕日となる7月2日(土)に、ご来場いただいたお客様とライダーと一緒に参加できるセレモニーイベントを開催。ファンとライダーが協力して「がんばろう！日本」の人文字を作り、皆さんの「元気」が詰まった花の種入り風船を空へ放ちます。

※当日ご来場いただいた方はどなたでも参加いただけます。
※開催場所、時間などの詳細は後日ホームページにてご案内いたします。

「週刊バイクTV杯 勝手にツーリングアワード」を開催！

サーキットでの思い出、ツーリングでの楽しみとして“なんでも表彰してしまうお祭りイベント”「週刊バイクTV杯 勝手にツーリングアワード2011」を開催いたします。一昨年に引き続き、昨年も全国から1,600台ものバイクが集結し、大好評をいただきました。番組MCの末飛登さん・柴田奈緒美さんも来場。参加したみなさんを交えての番組収録も行います。また「グループ賞・個人賞」など、様々な賞を用意いたします。



末飛登さん・柴田奈緒美さん

■場所:ツイリンクもてぎP8駐車場

■日時:7月2日(土)・3日(日)

■内容:ツーリングでの来場者を様々な賞典で表彰するイベント

※賞典内容・詳細情報が決まり次第、ホームページにてご案内いたします。



過去のイベント風景

お子様がバイクと触れ合っている写真を応募しよう！

「子どもフォトコンテスト」

全日本ロードレースで開催される「ピットウォーク」をはじめ、イベント会場やHonda Collection Hall、さらにはプッチタウンのキッズバイクなど、お子様がツイリンクもてぎにある様々な「バイク」と触れ合っている写真を撮影してご応募ください。

■応募条件:7月2日(土)または3日(日)に撮影された、ツイリンクもてぎ園内にあるバイクとお子様と一緒に写っている写真であること。

※応募方法はメールでの受付となります。詳細は後日ホームページにてご案内いたします。

「ファイナーレパレード」

決勝レース終了後、興奮冷めやらぬレーシングコースを、自分のバイクで走ろう！

※バイクでご来場いただいた方はどなたでも参加いただけます

※当日、事前受付が必要です。 ※先導車に続いてのパレード走行となります。

■場所:ロードコース

■日時:7月3日(日)※全レース終了後



過去のイベント風景

魅力的なイベント、続々計画中！

イベントの最新情報はツインリンクもてぎホームページ(<http://www.twinring.jp/>)をチェック！

ツインリンクもてぎホームページには「お得」がいっぱい！

■ホームページでクーポン券をゲットして、入場駐車料無料！

ツインリンクもてぎホームページに入場料駐車料無料クーポン券が登場します。事前に印刷して、当日入場ゲートでお見せいただければ、場内入場駐車料が無料になります。

※決勝日のレース観戦には別途観戦券が必要です。

■ホームページでクーポン券をゲットして、応援店舗をお得に利用しよう！

バイクレースを応援する店舗が優待サービスを実施！ツーリング・ドライブがてらにお得なクーポンをどんどん利用しよう！

※各クーポン券は詳細決定後、順次ツインリンクもてぎホームページに掲載いたします。

[価格はすべて税込]

お得な前売りチケット 4月30日(土)発売開始！

各種前売観戦券を購入すると7月2日(土)予選日のピットウォークに参加できる！

■前売観戦券(2日通し券)

子ども(3歳~中学生)は入場無料！

大人 (高校生以上)	子ども (3歳~中学生)
3,200円	無料

※お子様のご来場には保護者の同伴が必要です。

高校生以上の学生に学割チケットをご用意いたしました！

学割(大人料金の50%割引)
1,600円

※レース当日にツインリンクもてぎチケットセンターにて学生証をご提示の上、観戦チケットに引き換えとなります。学生証をお忘れの際は1,600円の追加料金が発生しますのでご注意ください。

みんなで観戦するとお得なグループ割をご用意いたしました！

グループ割3(大人3名・1000円割引)	グループ割4(大人4名・2000円割引)
8,600円	10,800円

**「夏バイクの祭典」限定企画！観戦券・パドックパスがお得なセットになって、さらにパドックに駐車できる！
ライダー限定商品！！**

バイクファン スペシャルチケット ※観戦券、パドックパス、パドックに駐輪できる駐車券付き
5,000円

※パドック内の駐車はバイクでご来場のお客様限定です。(4輪での乗入れはできません。)

※タンデムでご来場の際は同様のチケットをお買い求めください。

※販売窓口はツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話)及びMOBILITY STATIONのみとなります。

[価格はすべて税込]

ワンランク上の観戦環境でゆったりと観戦

VIPスイート	
大人(高校生以上)	子ども(3歳~中学生)
18,000円	13,000円

【VIPスイート内容】 ・パドックパス(2日通し券) ・ピットウォーク(2日通し券) ・グリッドウォーク(決勝日のみ)
 ・記念品、公式プログラム ・指定駐車券(大人券のみ)
 ・決勝日のみVIPスイートでのお食事、フリードリンク(11:00~13:00はアルコール含)付き

※グリッドウォークは大人券のみとなり、JSB1000クラスに限りご参加いただくことが可能です。
 ※販売窓口はツインリンクもてぎチケットセンター(電話・窓口)及びMOBILITY STATIONのみとなります。
 ※60枚の限定販売となりますので、完売になり次第、販売を終了させていただきます。

VIPスイートルームで快適にレース観戦

快適観戦パック	
大人(高校生以上)	子ども(3歳~中学生)
6,000円	3,000円

【快適観戦パック内容】 ・VIPスイートへの入場 ・フリードリンク(決勝日のみ)

※販売窓口はツインリンクもてぎチケットセンター(窓口・電話)及びMOBILITY STATIONのみとなります。
 ※フリードリンクの提供はソフトドリンクのみとなります。
 ※別途駐車券が必要です。

■前売駐車券(2日通し券)

バイクでご来場のお客様は駐車料金無料!

駐車券	
4輪・バス	2輪
1,000円	無料

マシン・ライダーを間近で見よう!

パドックパス・ピットウォークはお子様入場無料!

■パドックパス(2日通し券) ※別途観戦券が必要です

大人 (高校生以上)	子ども (3歳~中学生)
3,000円	無料

※安全なレース運営を行う為、ピットBOX上部へは終日レース 関係者以外の立ち入りを禁止とさせていただきます。
 あらかじめご了承ください。
 ※3,000枚の限定販売となります。また、前売で完売の場合、当日券の販売はいたしません。

■ピットウォーク ※別途観戦券が必要です

前売観戦券をお持ちの方は、土曜日のピットウォークが無料!

モビパークのフリーパス購入でピットウォーク券が500円で購入できる!

	大人(高校生以上)	中学生以下
7月2日(土) 予選日	1,000円 (前売観戦券をお持ちの方は無料)	無料
7月3日(日) 決勝日	1,000円	

※モビパークのフリーパスをご購入のお客様は500円でピットウォーク券をご購入いただけます。
 ※中学生以下は無料でご参加いただけます。
 ※各日2,000枚の限定販売となります。また、前売で完売の場合、当日券の販売はいたしません。

当日チケット

[価格はすべて税込]

■当日観戦券

	大人 (高校生以上)	子ども(2日通し券) (3歳~中学生)
7月2日(土)予選日	無料	無料
7月3日(日)決勝日	4,000円	

※バイクでご来場のお客様は、決勝日の当日観戦券を500円割引でご購入いただけます。
※お子様のご来場には保護者の同伴が必要です。

■当日駐車券

	4輪・バス	2輪
7月2日(土)予選日	2,000円	無料
7月3日(日)決勝日	2,000円	

鈴鹿、もてぎのチケット・グッズが同時に買えるオンラインショップ
詳しくは <http://mls.mobilityland.co.jp/> にアクセス!

MOBILITY STATION

チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■ツインリンクもてぎチケットセンター 窓口販売 (営業時間:4月30日(土)~5月8日(日)…9:30~17:30 ※5月6日(金)…9:30~17:00 5月9日(月)~7月1日(金)…平日9:30~17:00、土日9:30~17:30)	4月30日(土)10:00~7月1日(金)17:00
■ツインリンクもてぎチケットセンター 電話販売 ☎0285-64-0080 (営業時間:4月30日(土)~5月8日(日)…9:30~17:30 ※5月6日(金)…9:30~17:00 5月9日(月)~7月1日(金)…平日9:30~17:00、土日9:30~17:30)	4月30日(土)10:00~6月26日(日)17:30
■MOBILITY STATION (オンラインショップ) PC http://mls.mobilityland.co.jp モバイル http://mls.mobilityland.co.jp/mobile	4月30日(土)10:00~6月26日(日)24:00 (24時間受付)

7月1日(金)まで販売

- チケットぴあ ●ローソンチケット ●e+ ●CNプレイガイド ●Hondaウエルカムプラザ青山
 - 道の駅もてぎ(栃木県茂木町) ●STEP-1(栃木県茂木町) ●かましん もびあ店(栃木県茂木町) ●道の駅はが(栃木県芳賀町)
 - 鈴鹿サーキットレースチケットセンター ●三菱UFJニコスカードチケットサービス(三菱UFJニコスカード会員専用)
 - セブンイレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK ●サンクス
- ※上記のコンビニエンスストアでは一部取り扱いのない店舗がございます。

■チケットに関するお問い合わせは... ツインリンクもてぎチケットセンター ☎0285-64-0080

がんばろう!日本

We are all together.